2026年11月６日

各　　位

会 社 名　木村化工機株式会社
代表者名　代表取締役
取締役会長兼取締役社長　小林 康眞
（コード番号6378　東証スタンダード）
問合せ先　取締役管理部門長 藤井 克祐
（TEL.06-6488-2501）

2027年３月期 第２四半期（中間期）業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2026年５月12日に公表しました2027年３月期第２四半期（中間期）（2026年４月１日～2026年９月30日）の業績予想値と本日開示の決算値に差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

１．第２四半期（中間期）業績予想と実績の差異について

2027年３月期 中間期連結業績予想と実績の差異(2026年４月１日～2026年９月30日)（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前　回　発　表　予　想　（A）	11,800	1,160	1,200	830	42.29
今　回　発　表　実　績　（B）	12,465	1,483	1,563	1,034	53.70
増　　減　　額　（B－A）	665	323	363	204	－
増　　減　　率　　（%）	5.6	27.8	30.3	24.6	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期中間期）	12,456	1,137	1,178	801	40.49

2027年３月期 中間期個別業績予想と実績の差異(2026年４月１日～2026年９月30日)（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
前　回　発　表　予　想　（A）	11,500	1,140	1,180	810	41.27
今　回　発　表　実　績　（B）	12,173	1,472	1,653	1,128	58.56
増　　減　　額　（B－A）	673	332	473	318	－
増　　減　　率　　（%）	5.9	29.1	40.1	39.3	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期中間期）	12,319	1,138	1,180	803	40.57

２．差異の理由

当第２四半期（中間期）の業績につきましては、売上高は受注・売上同一期案件が計画を上回って推移したことにより増加いたしました。利益面においても、売上高の増加に加え、高採算案件を中心とした案件構成により利益率が改善した結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも当初予想を上回りました。

以上